

0.01 秒に青春をかける！ 畳の上の暑い夏。

競技かるたの甲子園「第 48 回全国高等学校選手権大会」

近江神宮 | 団体戦 7 月 19 日（日）・個人戦 7 月 20 日（月）

一般社団法人全日本かるた協会(本部：東京都文京区、会長：松川英夫)は、公益社団法人全国高等学校文化連盟、一般財団法人天智聖徳文教財団、滋賀県かるた協会とともに主催する「小倉百人一首競技かるた 第 48 回全国高等学校選手権大会」を 2026 年 7 月 19 日（日）・20 日（月）に開催します。

今年の各都道府県予選では、長年連覇を重ねてきた絶対王者の連続出場を阻み、悲願の全国切符を手にした初出場校の台頭をはじめ、伝統校の意地や新星の躍進など、数々の劇的なドラマが生まれました。

そんな厳しい予選を勝ち抜いた代表校 59 校が全国の 401 校の頂点を目指す「団体戦」、そして全国から集う有段者が競い合う「個人戦」。今年もかるたの聖地・大津を舞台に、高校生たちの熱い戦いが幕を開けます。



画像) 第 47 回大会団体戦の様子

■「小倉百人一首競技かるた 第 48 回全国高等学校選手権大会」概要

- 【日時】 2026 年 7 月 18 日（土） 組み合わせ抽選会 16:00～ 団体戦開会式 16:40～
2026 年 7 月 19 日（日） 予戦 9:00～ 決勝 18:00～（予定）
2026 年 7 月 20 日（月） 個人戦 1 回戦 9:45～

※競技終了後に表彰式を行います。競技の進行によりスケジュールは前後します。

- 【会場】 近江勸学館（大津市神宮町 1-1 近江神宮内）ほか、市内 5 会場
【主催】 一般社団法人全日本かるた協会／公益社団法人全国高等学校文化連盟
一般財団法人天智聖徳文教財団／滋賀県かるた協会
【主管】 日本高等学校かるた連盟／高等学校文化連盟 全国小倉百人一首かるた専門部
【後援】 文部科学省／滋賀県・滋賀県教育委員会／大津市・大津市教育委員会
NHK 大津放送局／読売新聞社／公益社団法人びわ湖大津観光協会
【協賛・協力】 牛乳石鹼共進社株式会社／楽天グループ株式会社／株式会社リソー教育グループ
共栄火災海上保険株式会社／株式会社エル・ローズ
STARRISE 司法書士法人／PRETZ
【大会協力】 一般社団法人ちはやふる基金

- 【大会ページ URL】 <https://www.karuta.or.jp/highschool/>

※18 日（土）・19 日（日）の様子は、YouTube にてライブ配信を予定しています。

配信の詳細は上記大会ページにてご確認ください。

■厚い選手層が勝利の鍵を握る！A級選手3名を擁する4校に注目

団体戦は、1チーム5人の勝ち数で勝敗を決める、まさに「競技かるたの甲子園」。選手の段位がそのまま結果に直結するとは限らないものの、選手層の厚さや戦略の幅が広がるメリットは大きく、4段以上のA級選手の存在は強みとなります。今年は、全国でも限られるA級選手を3名揃えた4校が参戦し、注目を集めています。

私立市川高等学校（千葉県）

一昨年に創部2年目で初出場して以来、3年連続の千葉県代表。昨年はベスト8入りを果たしており、さらなる高みを目指します。

私立洛南高等学校（京都府）

3年ぶり19回目の全国大会出場。伝統ある強豪校としての復活劇に期待がかかります。

私立四天王寺高等学校（大阪府）

昨年初出場を果たし、勢いそのままに2年連続で大阪府第1代表の座を射止めました。

私立久留米大学附設高等学校（福岡県）

激戦区・福岡県予選を勝ち抜き、全国大会初出場を決めました（初出場校としても注目の存在です）。

■連覇を目指す昨年の優勝校から、予選の難関を乗り越え、新風を巻き起こす注目校

各都道府県の予選では、前年の代表校や連覇中の伝統校に挑み、見事その座を手にする劇的な展開がありました。今大会で特に目が離せない注目校です。

私立浦和明の星女子高等学校（埼玉県）

昨年7年ぶり2度目の優勝を果たす。8名中6名が昨年の優勝メンバーという盤石の布陣で連覇に挑みます。

都立駒場高等学校（東京都）

強豪ひしめく東京都予選にて、昨年の東京代表である都立白鷗高等学校、私立関東第一高等学校との厳しい試合を相次いで制し、2年ぶりに代表の座を奪還しました。

私立大谷高等学校（京都府）

3大会連続の出場。昨年は初のベスト8入りと着実に力をつけており、今年の予選ではA級選手3名を擁する私立洛南高等学校との接戦を制して京都府第1代表となりました。

私立南山高等学校女子部（愛知県）

愛知県予選にて、大会4連覇中の強豪・県立旭丘高等学校との熱戦を制し、13年ぶりとなる全国大会への切符を勝ち取りました。

■創部1年目の快挙から伝統校への挑戦まで、個性豊かな初出場6校

今年の団体戦には、厳しい予選を勝ち抜いた6校が初めて全国の舞台を踏みます。新たな歴史を刻む彼らの戦いにもご注目ください。

県立酒田東高等学校（山形県）

山形県予選では、県大会4連覇中だった県立東桜学館高等学校に接戦の末に勝利。創部1年目にして全国大会出場の快挙を成し遂げました。

県立加治木高等学校（鹿児島県）

昨年と同一カードとなった鹿児島県予選決勝戦。県大会41連覇中かつ全国大会最多出場を誇る絶対王者・県立鶴丸高等学校と対戦。昨年の雪辱を果たし、3勝2敗で悲願の全国大会初出場を決めました。

私立渋谷教育学園渋谷高等学校（東京都）

国立大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎（大阪府）

県立明石高等学校（兵庫県）

私立久留米大学附設高等学校（福岡県）

競技かるたは、歌が詠み上げられると同時に札に反応し、0.01秒の世界を競い合います。日々鍛錬を重ね、仲間との絆を胸に近江の地に集う高校生たちが繰り広げる熱戦にぜひご注目ください。

◎代表校一覧◎

	都道府県	学校名	出場回数		都道府県	学校名	出場回数
1	北海道	私立 立命館慶祥高等学校	10	31	三重県	県立 桑名高等学校	11
2	青森県	県立 五所川原高等学校	13	32	滋賀県	県立 膳所高等学校	42
3	岩手県	県立 一関第一高等学校	22	33	京都府1	私立 大谷高等学校	4
4	宮城県	県立 宮城第一高等学校	6	34	京都府2	私立 洛南高等学校	19
5	秋田県	県立 大館鳳鳴高等学校	8	35	大阪府1	私立 四天王寺高等学校	2
6	山形県	県立 酒田東高等学校	初	36	大阪府2	国立 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎	初
7	福島県	県立 安積黎明高等学校	18	37	兵庫県1	県立 姫路西高等学校	7
8	茨城県	県立 鉾田第一高等学校	10	38	兵庫県2	県立 明石高等学校	初
9	栃木県	県立 宇都宮高等学校	17	39	奈良県	県立 畝傍高等学校	7
10	群馬県1	県立 中央中等教育学校	3	40	和歌山県	県立 桐蔭高等学校	6
11	群馬県2	県立 高崎女子高等学校	6	41	鳥取県	県立 鳥取西高等学校	6
12	埼玉県1	私立 浦和明の星女子高等学校	12	42	島根県	県立 益田高等学校	36
13	埼玉県2	県立 浦和第一女子高等学校	5	43	岡山県	県立 倉敷青陵高等学校	8
14	千葉県1	私立 市川高等学校	3	44	広島県	県立 祇園北高等学校	3
15	千葉県2	私立 流通経済大学付属柏高等学校	2	45	山口県	私立 慶進高等学校	3
16	東京都1	都立 駒場高等学校	12	46	徳島県	県立 城ノ内中等教育学校	6
17	東京都2	私立 渋谷教育学園渋谷高等学校	初	47	香川県	県立 高松高等学校	15
18	神奈川県1	県立 横浜平沼高等学校	9	48	愛媛県	県立 松山東高等学校	4
19	神奈川県2	県立 平塚江南高等学校	6	49	高知県	私立 土佐高等学校	5
20	山梨県	県立 甲府南高等学校	6	50	福岡県1	私立 久留米大学附設高等学校	初
21	新潟県	県立 三条高等学校	2	51	福岡県2	県立 福岡高等学校	9
22	富山県	県立 高岡高等学校	16	52	佐賀県	県立 鳥栖高等学校	5
23	石川県	県立 金沢泉丘高等学校	13	53	長崎県	県立 五島高等学校	14
24	福井県	県立 敦賀高等学校	3	54	熊本県	県立 熊本高等学校	3
25	長野県1	県立 飯田高等学校	5	55	大分県	県立 中津南高等学校	20
26	長野県2	県立 松本深志高等学校	2	56	宮崎県1	県立 宮崎西高等学校	7
27	岐阜県	私立 鶯谷高等学校	6	57	宮崎県2	県立 宮崎大宮高等学校	28
28	静岡県1	私立 静岡雙葉高等学校	10	58	鹿児島県	県立 加治木高等学校	初
29	静岡県2	県立 富士高等学校	32	59	沖縄県	県立 宮古高等学校	4
30	愛知県	私立 南山高等学校女子部	4				

* 予選参加校数の多い都道府県については、2 校出場枠を設けています。

* 2 校出場都道府県は 1 が第 1 代表、2 が第 2 代表です。

< 本件に関する取材・お問い合わせ >

大会広報窓口 オフィスリアン合同会社 (0798-61-1216)

船越 tel. 090-4300-2637 E-mail. junko.funakoshi@office-lien.jp

永田 tel. 090-8524-3734 E-mail. noriko.nagata@office-lien.jp